

みなさんと議会を結ぶ……議会だより

の 議会ゆがわら

平成24年5月

No.82

湯河原町議会のホームページ <http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/>
湯河原町議会のE-mail gikai@town.yugawara.kanagawa.jp

編集/発行 湯河原町議会
〒259-0392
神奈川県足柄下郡湯河原町中央二丁目2番地1
TEL 0465-63-2111(代) FAX 0465-63-9674

5月7日(月)
湯小2年生による稚あゆの放流
(千歳川)



3月
定例会

2/14~3/2

4月
臨時会

4/3~4/6

● 主な内容 ●

正副議長あいさつ……………	2
4月臨時会・委員会構成……………	3
平成24年度予算……………	4
代表質問……………	4
一般質問……………	5~6
審議と賛否……………	7
委員会だより……………	8
新しい議員の顔ぶれ……………	10~11
議会報告会・一般会議……………	12



大きくなってね

議長就任挨拶



第39代議長
高橋延幸

一言ごあいさつを申し上げます。

このたび私は、議員の皆様のご推挙によりまして、湯河原町議会議長の要職を賜りました。その責任の重さを痛感するとともに、微力ながら最善を尽くして職務の遂行にまい進いたすべく、心をあらたにしているところでございます。

私たちが湯河原町を取り巻く環境は、県下でも最も高い状況にある超高齢社会への対応など、幾多の重要課題が山積しております。

しかしながら、地方分権時代の到来により、私たちの地域の問題は自分たちで選択、決定し、その結果についても自分たちで責任を負っていかねければなりません。町民の皆様の声を聞きながら、的確な施策の推進に向け議論を存分に行い、皆様のご期待に応えてまいります。

また、議会の運営につきましては、透明性の高い、開かれた議会となりますよう、昨年から実施しております「議会報告会」と「一般会議」を充実させ、さらに出来るだけ多くの職種、年齢の方々からお話を伺える機会を増やしていきたいと考えております。

皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げ、議長就任の挨拶とさせていただきます。

副議長就任挨拶



第34代副議長
佐藤恵

湯河原町議会副議長の大役を仰せつかりましたことは、このうえもなく光栄に存じますとともに、その責任の重大さを痛感し、身の引き締まる思いでございます。

地方分権一括法の施行により、地方自治体に求められているものは、町民の皆様が主体となった独自性のある行政運営であると思えます。

町民を代表し、自治体の最終意思決定の役割を果たす議会が、このことをしっかりと認識し、高橋議長のもと、町民の皆様の意見を最大限に広聴し、意見を町政にとどけ、政策に反映できるように、努めていきたいと思っております。

今後とも皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

4月臨時会

平成24年第3回湯河原町議会4月臨時会は、4月3日から4月6日までの4日間（本会議開催2日間）にわたり開催されました。

この臨時会では、正副議長選挙と常任・特別委員会等の委員の選任を行い、委員会構成が決定されました。

町議会議員から選出する湯河原町監査委員に室伏重孝議員を選任することに同意しました。（4月6日就任）

また、湯河原町真鶴町衛生組合議会議員として、丸山孝夫、露木寿雄、室伏重孝、土屋誠一、松野満、高橋延幸議員の6人を選出しました。

自治功労者表彰

杉本光明議員、原田 洋議員、土屋誠一議員の3人が、町村議会議員として15年以上在職し、地方自治の発展に顕著な功労があったと認められ、全国町村議会議長会から表彰状が贈呈されました。

委員会構成が決まりました

平成24年4月6日現在

◎委員長 ○副委員長



議会運営委員会

議会運営委員会 (写真上段)

- ◎露木寿雄 ○室伏重孝
- 山本俊明 村瀬公大 佐藤 恵 丸山孝夫
- 松野 満



総務文教・福祉常任委員会

総務文教・福祉常任委員会 (写真中段)

- ◎山本俊明 ○松野 満
- 善本真人 丸山孝夫 露木寿雄 小澤眞司
- 高橋延幸



環境・観光産業常任委員会

環境・観光産業常任委員会 (写真下段)

- ◎村瀬公大 ○土屋誠一
- 室伏寿美夫 佐藤 恵 室伏重孝 中島 寛
- 原田 洋

広域行政特別委員会

- ◎土屋誠一 ○丸山孝夫
- 村瀬公大 室伏重孝 原田 洋 小澤眞司
- 松野 満

議会だより編集委員会

- ◎村瀬公大 ○山本俊明
- 善本真人 中島 寛 原田 洋 高橋延幸

町税等徴収対策強化特別委員会

- ◎小澤眞司 ○露木寿雄
- 室伏寿美夫 山本俊明 佐藤 恵 原田 洋
- 土屋誠一

3月定例会

平成24年第2回湯河原町議会3月定例会は、2月14日から3月2日までの18日間（本会議開催4日間）にわたり開催されました。

この定例会では、平成24年度当初予算をはじめ、条例、補正予算、土地賃貸借契約の締結など議案23件と議員提出議案1件を審議しました。

平成24年度予算が決まりました

平成24年度の各会計予算は、予算審査特別委員会に付託されました。

予算審査特別委員会

2月27日・2月28日開催

一般会計、特別会計及び公営企業会計予算は、歳入・歳出の内容や事業の目的とその効果等について、質疑応答を行いました。2日間にわたる慎重な審査の結果、要望事項を付し、すべての会計の予算は原案のとおり可決することに決定しました。

予算審査特別委員会からの要望事項

真鶴町との広域行政に係る事務事業について、細部にわたる見直しを実施し、円滑な行政運営を図ることを強く要望します。

- (委員長) 佐藤 恵
- (副委員長) 内藤陽子
- (委員) 山本俊明 村瀬公大
- 高橋延幸 原田 洋
- 小澤眞司 土屋誠一

平成24年度会計別予算額

会計名	平成24年度(A)	平成23年度(B)	比較		
			増減額(A)-(B)	前年度比(A)/(B)%	
一般会計	79億1,800万円	80億1,000万円	△9,200万円	98.85	
特別会計	国民健康保険事業	37億8,000万円	38億9,300万円	△1億1,300万円	97.10
	下水道事業	9億2,100万円	10億2,600万円	△1億500万円	89.77
	保険事業勘定	21億2,300万円	20億7,600万円	4,700万円	102.26
	介護サービス事業勘定	1,350万円	1,330万円	20万円	101.50
	公共用地先行取得事業	1,530万円	1,570万円	△40万円	97.45
	後期高齢者医療	3億4,500万円	2億9,900万円	4,600万円	115.38
企業会計					
水道事業	10億4,700万円	7億1,400万円	3億3,300万円	146.64	
温泉事業	3億5,600万円	3億3,800万円	1,800万円	105.33	
合計	165億1,880万円	163億8,500万円	1億3,380万円	100.82	

(備考) 企業会計は、収益的支出と資本的支出の合算額を予算規模として表示しています。

代表質問

施政方針に対する各会派の代表質問

※代表質問とは・・・平成24年度施政方針について、各会派を代表して質問をするものです。紙面の都合により、代表質問の一部のみを掲載しております。

協創会

Q 「魅力と活力にあふれるにぎわいのあるまちづくり」の施策について

山本俊明議員 観光立町の実現に向けて、観光関連事業に従事する方を対象とする講演会は有意義であり、ぜひ多くの講演会に一般の方にも聴講の機会を

設けていただき、「おもてなしの心」を全町のに啓発していくことが理想であると思います。この講演会の有効な活用について、町長のお考えを聞かせください。

A 講演会の対象者は、観光事業に従事される方に限って重要視されるものではなく、観光事業者、観光関係団体等に従事される方のほか、町民、町内の事業所等に勤務される方などすべてが対象と考えています。平成24年度は、「おもてなしの心」の啓発といたしまして、おもてなしについての冊子を作成し、これを使用して、湯河原へお越しになつた観光客に最初に接する機会の多い観光事業者や交通関係団体等の方を対象に、講演会や研修会等を開催したいと考えています。引き続き、町民一人一人が観光に興味

Q 「四季彩と暮らしが調和した安全・安心のまちづくり」の施策について

防災対策の充実と並行し、防犯対策として警察との連携や協力体制の強化によって、不測の事態への備えをさらに推し進めていただきたいと思います。不測の事態への備えについて、町長のお考えをお聞かせください。

今後、この協力会において諸課題について協議・検討を重ねていく中で、関係機関との連携を図りながら、町としてできることを実践するとともに、また、警察官OBや自衛官OBなどの専門的知識・経験を持つ方々の協力を得て、より安全・安心なまちづくりの推進に努めていきたいと考えています。

を抱き、観光客に楽しく心のこもった応対ができるよう、一般の方向けの講演会、各種団体等への出前講座、研修会等を通じて、広く、時間をかけて、おもてなしの心の向上に努めたいと考えています。

A 新たな取組といたしまして、平成24年2月8日に、大規模災害やテロ、突発事案などに関して関係機関と地域住民が相互の理解を深め、地域の安全を確保するために相互で連携・協力して不測の事態に備えることを目的に、小田原警察署管内1市3町と国、県、自治会、ライフライン機関及び経済・観光機関により組織される「テロ・災害対策西湘地域協力会」が設立されました。

Q 国民健康保険料の町民の負担軽減について

小澤真司議員
湯河原町の国民健康保険料は、平成18年に引き上げられました。平成22年の決算ベースでは、県下の33市町村中、3番目に高い町になっています。

一般質問

※一般質問とは：議員が本会議で、議長の許可を得て、町政全般（一般事務、事業の執行状況、将来に対する方向性など）について、町長など執行機関の考え・方針を議員個人として質問することです。
質問内容は、あらかじめ議長に通告しなければなりません。

主な要因につきましては、県内でも特に高齢化率が上位であることから医療機関での受診率が高く、低所得者の割合が高いこと、本町では、神奈川県からの「保険料の据え置きのための安易な繰入れを行わないこと」との指導や町の財政状況を踏まえ、法定外の繰入れをせず保険財政を運営していることなどが挙げられます。

法定外の繰出しは、確かに国民健康保険加入者の保険料負担を低く抑え

A その大きな要因は、まずどこにあるのか。国民健康保険料を引き下げることに對して、予算中の何点かの事業を先送りして、町民の負担を軽減することに、より、県下で3番目に高い町から抜けていくことが必要ではないでしょうか。



る効果が期待できますが、新総合計画「ゆがわら2011プラン」に掲げるまちの将来像の実現に向けた各種事業の実施なども重要であり、近年の一般会計の厳しい財政状況を考慮いたしますと、法定外の繰出金として一般会計からの繰出金を増額し、支出することは困難であると考えています。

【その他の質問】
・地震・津波対策について
・小児医療費の助成対象年齢引き上げについて

Q 海岸にある湯河原中学校を早期にもっと安全な場所への論議を始めることについて

丸山孝夫議員

中国四川省の大地震で多くの子ども達も犠牲になったことを受けて旧湯中の耐震検査の結果、大規模改修工事が必要と指摘されたが、すでに築40年以上を経て改修しても耐用年数は延びないということから、湯河原高校は耐震建築ということで、生徒の安全を第一に考えて現地に移したわけです。

3年間の借用期間に「買収」という方向で交渉するとのことでした。しかし、東日本大震災が発生して新たな展開となりました。自然の脅威を甘く見てはいけません。今にもなにかが起きるかも知れない。子ども達の安全を第一に考えていかなければならない。吉浜海岸は真鶴半島と伊豆半島の間が一番奥に位置するので津波が来たら高さが増しながら奥へ押し寄せることになる。人様の大事故な子どもを預かっていることをふまえて、一刻も早く何らかの対策を練ることが必要です。子ども、保護者の期待している答弁を求めます。

知れない。子ども達の安全を第一に考えていかなければならない。吉浜海岸は真鶴半島と伊豆半島の間が一番奥に位置するので津波が来たら高さが増しながら奥へ押し寄せることになる。人様の大事故な子どもを預かっていることをふまえて、一刻も早く何らかの対策を練ることが必要です。子ども、保護者の期待している答弁を求めます。

A 湯河原中学のおかれて

いる現状や安全対策について、町民、保護者の方に周知を図っていききたいと考えています。生徒の安全を心配する保護者の皆様が増大させていることから、県が再検証する「津波浸水予測図」改訂を待って、説明会を重ね理解を得た上で、県と協議に入りたいと考えています。

Q 湯河原の観光振興について

村瀬公大議員

平成15年をピークに、湯河原町へ観光でお越しになる方は、年々減少しています。湯河原町としても、町内外の各団体や企業と、観光振興に取り組んでいることは、重々

承知していますが、現状と今後の湯河原町の観光についてお伺いします。湯河原には多くの観光名所がありますが、点在しているため、名所巡りはとても困難です。そこで、繁忙期に料金一律の乗り放題の観光バスを運行することにより、誘客が図れるのではないかと考えますが、いかがでしょうか。

A 料金一律の乗り放題バス

入は、JR東日本が、新たに平成24年2月1日から8月31日の間、フリーエリアにおいて、2日間乗り降り自由な「湯河原真鶴バス」を販売しています。これは、小田原駅から熱海駅間のJR線と、湯河原駅から奥湯河原間及び真鶴駅からケープ真鶴間の路線バスが乗り放題となる、JRとバスを

組み合わせた期間限定の企画商品となっております。これは、以前からJR東日本及び小田急電鉄に要望をしてきた結果、実現したものです。しかしながら、現状で、料金一律乗り放題の観光バスはありませんので、湯河原温泉料金一律乗り放題商品ができるかどうかにつきましては、今後バス会社と協議をしていきたいと考えています。

◆湯河原町議会の会議録は、ホームページで検索・閲覧ができます。



※会議録は、議会終了後おおむね3か月で掲載されます。

審議した議案と各議員の賛否

○は賛成、×は反対を表しています。

(平成24年3月定例会)

議案番号	議案名	議員名													審議結果		
		山本俊明	室伏友三	村瀬公大	露木寿雄	佐藤恵	長谷川俊子	高橋延幸	内藤陽子	杉本光明	原田洋	丸山孝夫	小澤真司	土屋誠一		松野満	
2	湯河原町消防団員等公務災害補償条例及び湯河原町非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
3	湯河原町非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
4	湯河原町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
5	湯河原町介護保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	可決	
6	湯河原町学校設置条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
7	湯河原町立図書館条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
8	湯河原町火災予防条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
9	湯河原町手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
10	平成23年度湯河原町一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
11	平成23年度湯河原町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
12	平成23年度湯河原町下水道事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
13	平成23年度湯河原町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
14	平成23年度湯河原町水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
15	平成23年度湯河原町温泉事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
16	平成24年度湯河原町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
17	平成24年度湯河原町国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	可決	
18	平成24年度湯河原町下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
19	平成24年度湯河原町介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
20	平成24年度湯河原町公共用地先行取得事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
21	平成24年度湯河原町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
22	平成24年度湯河原町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決	
23	平成24年度湯河原町温泉事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
24	土地賃貸借契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議員提出 第1号	湯河原町 ^{ひと} 人と ^{きずな} 地域の絆を育む条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	難	可決

(平成24年4月臨時会)

議案番号	議案名	議員名											審議結果			
		室伏寿美夫	山本俊明	村瀬公大	善本真人	佐藤恵	丸山孝夫	露木寿雄	室伏重孝	中島寛	原田洋	小澤真司		土屋誠一	松野満	
25	湯河原町監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	除斥	○	○	○	○	○	同意

※除斥：本人に関する議案のため、採決に加わることができません。

委員会だより

環境・観光産業 常任委員会

(2月16日開催)

○主な所管事務調査

●地方公営企業会計制度等の見直しについて

4月1日から地方公営企業法の一部が改正され、見直されることとなる資本制度と会計基準について説明を受け、審議しました。

○主な報告事項

●湯河原町観光立町推進計画について

5回にわたる観光立町推進会議の審議を経て、策定された湯河原町観光立町推進計画(案)の概要とパブリックコメントを3月に実施することについて報告を受けました。

●津波情報表示盤の設置について

神奈川県が設置を予定している津波情報表示盤の設

置候補地等について報告を受けました。

●駅前広場整備事業基本計画(案)について

駅前広場整備事業基本計画(案)をもとに、手湯、タクシー乗り場、バス乗り場、サイン等の検討結果について報告を受けました。

総務文教・福祉 常任委員会

(2月20日開催)

○主な所管事務調査

●第3期湯河原町障がい福祉計画(案)について

平成24年度から平成26年度までの3か年を計画期間とする第3期湯河原町障がい福祉計画(案)の概要と1月に実施したパブリックコメントの結果について説明を受け、審議しました。

○主な報告事項

●第1次・第2次一括法について

「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の

整備に関する法律」により、町が条例で規定しなければならぬ「基準」と県から町へ権限移譲される項目等について報告を受けました。

●第5次湯河原町行財政改革大綱について

さらに行財政改革を推進するため、平成24年度から平成28年度までの5か年を推進期間とし、策定した第5次湯河原町行財政改革大綱について報告を受けました。

●平成22年度財務書類4表について

企業会計的手法(発生主義・複式簿記)を取り入れた地方公共団体の財政状況を表す「貸借対照表(バランスシート)」、「行政コスト計算書」、「純資産変動計算書」、「資金収支計算書」の財務書類4表により、平成22年度の湯河原町の財務状況について報告を受けました。

●ちびな保育園の耐震診断結果について

耐震診断の結果、建替え

が望ましいため、平成24年度に保育園建替事業として予算計上をしていることの報告を受けました。

●湯河原町老人保健福祉計画(第5期介護保険事業計画)について

平成24年度から平成26年度までの3か年を計画期間とする湯河原町老人保健福祉計画(第5期介護保険事業計画)の概要について報告を受けました。

●学校警察連携制度の概要について

学校と警察との相互連携、協力により、児童・生徒の非行防止、犯罪被害防止、健全な育成に資するための学校警察連携制度を平成24年4月1日に構築することに向けて準備中であることの報告を受けました。

●平成24年度町立保育園入園選考の結果について

●湯河原厚生年金病院及び湯河原厚生年金保養ホームについて

●平成24・25年度後期高齢者医療保険料について

●外国人登録法の廃止に伴う外国人住民の住民基本台帳制度への適用について

●平成23年中に消防本部で取扱った災害概況について

●広報マスコットキャラクターの利用状況等について

●今後の「家庭の日」について

行政課題等調査 特別委員会

(2月22日開催)

平成21年6月から「使用料、手数料等の見直しに関する事項」、「公営企業に関する事項」及び「行政課題調査研究報告」の検証と実践に関する事項」の3項目について調査・研究を進めてきた本委員会は、「根幹となる目的は、おおむね達成している」との結論に至り、今後、所管の常任委員会で調査及び検討を行うべきであることを申し添え、委員会調査報告としました。

町税等徴収対策 強化特別委員会

(2月29日開催)

平成23年度1月末町税等
収納状況、不納欠損、滞納
繰越分、滞納者についての
報告を受け、今後の収納対
策について審議しました。

広域行政 特別委員会

(2月16日開催)

湯河原町と真鶴町の消防
事務の取扱いについて審議
しました。

(3月2日開催)

湯河原町と真鶴町の広域
行政について、湯河原町と
真鶴町の消防事務の取扱い
及び真鶴町の下水の処理に
関する負担の取扱いについ
て審議しました。



主な条例の改正

●湯河原町消防団員等公務
災害補償条例及び湯河原町
非常勤の職員の公務災害補
償等に関する条例(一部改
正)

障害者自立支援法の一部
が改正されたことに伴い、
条例に引用している条文に
条ずれが生じるため条例の
一部を改正しました。

●湯河原町非常勤の特別職
職員の報酬及び費用弁償に
関する条例(一部改正)

行政運営の適切かつ迅速
な推進を図るため、弁護士
などを非常勤の特別職職員
に任用するに当たり、条例
の一部を改正しました。

●湯河原町職員の給与に関
する条例の一部を改正する
条例(一部改正)

平成18年の給与構造改革
に伴い、給料月額が減額と
なった職員の給料を保障す
るための経過措置額につい
て人事院勧告に準じた改定

を行うため、条例の一部を
改正しました。

●湯河原町介護保険条例
(一部改正)

介護保険法に基づく、3
年ごとの介護保険事業計画
の見直しに伴い、介護保険
料率の改定、介護保険料率
に係る第1号被保険者区分
の追加及び介護保険料率に
係る特例措置を規定するた
め、条例の一部を改正しま
した。

●湯河原町学校設置条例
(一部改正)

旧湯河原高等学校の運動
場を借上げ、湯河原中学校
の運動場とするため、条例
の一部を改正しました。

議員提出議案

●湯河原町人と地域の絆を
育む条例(制定)

社会環境が大きく変化し、
核家族化が進展する中で、
人と人とのつながり、家族
や地域社会との絆も弱まっ

ている昨今、平成23年3月
11日に発生した東日本大震
災により、改めて我が国や
わたしたちの町に根ざして
いた絆社会の大切さ、尊さ
を実感させられました。こ
のことを受け、家族、人と
人、地域社会における絆を
育み、地域で支え合う社会

の構築を促進するため条例
を制定しました。
この条例は、町民、事業
者及び町の役割を明らかに
することによって、家族、
人と人及び地域社会におけ
る絆を育み、地域で支え合
う社会の構築を促進するこ
とを目的としています。

補正予算が決まりました

【平成23年度】(平成24年3月定例会)

会計名・補正額	概要
一般会計(第8号) (1億9万5千円の増額)	障がい者自立支援給付等事業費の増額 町村情報システム共同化事業負担金の増額 第9分団緊急安全対策事業費の増額 中学校大規模改修事業費の増額 など
国民健康保険事業特別会計(第3号) (606万5千円の増額)	老人保健医療費拠出金の減額 過年度償還金の増額 など
下水道事業特別会計(第4号) (4,128万3千円の減額)	公共下水道管渠整備事業費の増額 浄水センター建設事業費の減額 など
介護保険事業特別会計(第3号) (1,502万1千円の減額)	《保険事業勘定》 介護サービス等給付費の減額 など
水道事業会計(第2号) (49万6千円の増額)	共済負担金率の改定に伴う人件費の増額
温泉事業会計(第2号) (45万2千円の増額)	共済負担金率の改定に伴う人件費の増額

当選議員 14 人を紹介します

“新しい議会の顔ぶれ”

平成 24 年 4 月 6 日現在

3月18日執行の湯河原町議会議員選挙により、新しい議員が決まりました。
任期は平成24年4月1日から28年3月31日の4年間になります。

- ①住所
- ②当選回数
- ③年齢
- ④連絡先
- ⑤所属政党
- ⑥職業
- ⑦所属委員会等

よしもと まさと
善本 真人

議席
4番



- ①鍛冶屋 593 番地の 158
- ② 1 回
- ③ 56 歳
- ④ 62 - 7870
- ⑤公明党
- ⑥鍼・灸・マッサージ師
- ⑦総務文教・福祉常任委員会
議会だより編集委員会

むろふし すみお
室伏寿美夫

議席
1番



- ①宮上 718 番地の 51
- ② 1 回
- ③ 25 歳
- ④ 62 - 4542
- ⑤無所属
- ⑥会社員
- ⑦環境・観光産業常任委員会
町税等徴収対策強化特別委員会

さとう めぐみ
佐藤 恵

議席
5番



- ①鍛冶屋 865 番地の 1
- ② 2 回
- ③ 62 歳
- ④ 63 - 5625
- ⑤公明党
- ⑥無職
- ⑦副議長
議会運営委員会
環境・観光産業常任委員会
町税等徴収対策強化特別委員会

やまもと としあき
山本 俊明

議席
2番



- ①吉浜 1062 番地
- ② 2 回
- ③ 32 歳
- ④ 62 - 4318
- ⑤無所属
- ⑥時計修理業
- ⑦議会運営委員会
総務文教・福祉常任委員会委員長
議会だより編集委員会副委員長
町税等徴収対策強化特別委員会

まるやま たかお
丸山 孝夫

議席
6番



- ①福浦 301 番地
- ② 10 回
- ③ 74 歳
- ④ 62 - 6350
- ⑤無所属
- ⑥多目的ホール経営
- ⑦議会運営委員会
総務文教・福祉常任委員会
広域行政特別委員会副委員長
湯河原町真鶴町衛生組合議員

むらせ こうだい
村瀬 公大

議席
3番



- ①土肥一丁目 6 番地の 1
- ② 3 回
- ③ 31 歳
- ④ 27 - 3044
- ⑤みんなの党
- ⑥会社員
- ⑦議会運営委員会
環境・観光産業常任委員会委員長
広域行政特別委員会
議会だより編集委員会委員長

おざわ しんじ 小澤 眞司



- ①吉浜 276 番地
- ②4 回
- ③64 歳
- ④62 - 6484
- ⑤日本共産党
- ⑥農業
- ⑦総務文教・福祉常任委員会
広域行政特別委員会
町税等徴収対策強化特別委員会委員長

議席 11 番

つゆき としお 露木 寿雄



- ①中央一丁目 6 番地 9
- ②3 回
- ③61 歳
- ④63 - 3935
- ⑤無所属
- ⑥飲食店経営
- ⑦議会運営委員会委員長
総務文教・福祉常任委員会
町税等徴収対策強化特別委員会副委員長
湯河原町真鶴町衛生組合議員

議席 7 番

つちや せいいち 土屋 誠一



- ①城堀 74 番地
- ②5 回
- ③63 歳
- ④62 - 5630
- ⑤無所属
- ⑥農業
- ⑦環境・観光産業常任委員会副委員長
広域行政特別委員会委員長
町税等徴収対策強化特別委員会
湯河原町真鶴町衛生組合議員

議席 12 番

むろふし しげたか 室伏 重孝



- ①宮下 466 番地の 2
- ②4 回
- ③57 歳
- ④62 - 4088
- ⑤無所属
- ⑥農業
- ⑦議会運営委員会副委員長
環境・観光産業常任委員会
広域行政特別委員会
湯河原町真鶴町衛生組合議員
湯河原町監査委員

議席 8 番

まつの みつる 松野 満



- ①吉浜 1232 番地の 1
- ②9 回
- ③64 歳
- ④62 - 3544
- ⑤無所属
- ⑥農業
- ⑦議会運営委員会
総務文教・福祉常任委員会副委員長
広域行政特別委員会
湯河原町真鶴町衛生組合議員

議席 13 番

なかじま かん 中島 寛



- ①土肥五丁目 2 番地の 3
- ②3 回
- ③62 歳
- ④63 - 3023
- ⑤無所属
- ⑥物書
- ⑦環境・観光産業常任委員会
議会だより編集委員会

議席 9 番

たかはし のぶゆき 高橋 延幸



- ①宮上 458 番地の 17
- ②4 回
- ③50 歳
- ④63 - 3737
- ⑤無所属
- ⑥会社役員
- ⑦議長
総務文教・福祉常任委員会
議会だより編集委員会
湯河原町真鶴町衛生組合議員

議席 14 番

はらだ ひろし 原田 洋



- ①土肥四丁目 1 番地の 23
- ②5 回
- ③76 歳
- ④63 - 3400
- ⑤無所属
- ⑥会社社長
- ⑦環境・観光産業常任委員会
広域行政特別委員会
議会だより編集委員会
町税等徴収対策強化特別委員会

議席 10 番

議会報告会を開催します

テーマ：「平成24年度予算の主な事業と審議内容」

第1回議会報告会

日時 平成24年7月5日(木)
午後7時から
会場 鍛冶屋会館

第2回議会報告会

日時 平成24年7月7日(土)
午後2時から
会場 宮下会館

議会報告会とは…

湯河原町議会基本条例の規定に基づき、湯河原町議会が主催して開催するもので、
①議会の活動状況（主な議案の審議の経過）
②新年度予算の主な事業
③町政の重要課題
などの特定のテーマについて、私たち町議会議員が直接、町民の皆さんに説明し、意見交換を行うものです。
私たち議会は、これらの活動を通じ、町民の皆さんの声をお聴きし、町政に反映させていくことを目的としています。

議会報告会の様子は次回の議会日より（9月発行予定）でお知らせいたします。



平成23年5月19日に文化福祉会館で開催した「議会報告会」

議会報告会のほかにも一般会議を行います。

一般会議とは…

一般会議とは、私たち町議会議員と町内で活動している各種団体の皆さんなどが、町政に関すること、議会活動への意見・要望及び提言などについて、幅広く、自由に意見交換を行う場です。

議長に開催の申込みがあった場合、議長の諮問機関であります「議会運営委員会」において、開催する必要があるかどうかを協議し、開催を決定させていただきます。

なお、お申込みに当たっては、日程の調整や会場の都合などがありますので、事前に議会事務局までご連絡ください。

傍聴のご案内

本会議及び常任・特別委員会は、傍聴ができます（本会議の傍聴は、先着20名、委員会の傍聴は、先着6名です。）。

【受付】開催日の午前9時から

【場所】第1庁舎2階 議会事務局

6月議会日程

6月6日(水)午前 本会議（一般質問等）

7日(木)午前 本会議（条例・補正予算等）

11日(月)午前 環境・観光産業常任委員会

13日(水)午前 総務文教・福祉常任委員会

18日(月)午前 本会議（委員長報告等）

【午前は10時、午後は1時の予定です。】

編集後記

本日から編集委員会、委員を一新いたしました。

正確さ、分かりやすさをモットーに、議会の活動をお伝えできるよう、委員一同、新たな気持ちで編集に取り組みたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

(村瀬 公大 記)

議会だより編集委員会

委員長 村瀬 公大

副委員長 山本 俊明

委員 善本 真人

原田 洋

中島 寛

高橋 延幸